

技術士補（船舶・海洋部門）取得のための講習会 参加募集

主催：船舶海洋技術者支援委員会
後援：(社)日本造船学会、(社)日本マリンエンジニアリング学会、
関西造船協会、西部造船会、(社)日本造船工業会

技術士試験制度の変更に伴い平成 15 年度より技術士の第二次試験を受験するに当たっては、第一次試験に合格していること（修習技術士あるいは技術士補の資格取得）が義務付けられました。また、平成 16 年度より第一次試験の専門科目の範囲は 4 年制理工系大学で教えている程度の内容を基本とし、JABEE の認定を受けた教育プログラムを修了した者は第一次試験が免除されることになっております。平成 16 年度から技術士（船舶・海洋部門）の第一次試験問題は従来（平成 15 年度以前）と異なった内容で実施されております。

船舶海洋技術分野の修習技術士あるいは技術士補の取得を志望する技術者を対象として第一次試験の専門科目の内容を把握してもらい、技術士資格の取得を促すことを目的に下記のとおり講習会を実施します。

期日：平成 17 年 4 月 27 日（水）～28 日（木）

会場：(株)川崎造船 パトリシア会館
神戸市中央区東川崎町 3 丁目 2 番地 TEL:078-651-9314

講習プログラム：

技術士第一次試験「共通科目」「適正科目」「基礎科目」「専門科目」のうち船舶・海洋部門の「専門科目」の範囲について下記の講習を行います。

プログラム

| 第 1 日目 4 月 27 日（水） | 第 2 日目 4 月 28 日（木） |
|---|--|
| 9:00～9:30 講習会の主旨説明と技術士試験案内 9:30～12:30 科目：浮体の力学 内容：船舶算法/復原性/安定性/抵抗・推進/耐航性/操縦性/演習/ 講師：八木 光（東海大学） | 9:00～12:00 科目：計測・制御 内容：計測原理/計測法/不確かさ解析/船舶性能・強度・主機特性の計測/海洋モニタリング/状態方程式/伝達関数/フィードバック制御/特性方程式/安定条件/最適制御/演習/ 講師 計測：鈴木敏夫（大阪大学） 制御：上野道雄（海上技術安全研究所） |
| 13:30～17:00 科目：材料・構造 内容：材料の基本的特性/梁理論/弾性論/エネルギー原理/梁の座屈/局部強度/全体強度/横強度/浮体構造設計/演習/ 講師：鈴木英之（東京大学） | 13:30～17:00 科目：機械とシステム 内容：内燃機関の基礎/内燃機関の混相流と熱流体/環境保全/タービン機関の原理と構造/タービン機関のサイクルと効率/計算機の原理・回路/モータ制御/演習/ 講師：岡田 博（東京海洋大学） |

受講料：本講習会の後援団体の会員、団体会員の社員： 5,000 円

学生： 2,000 円

その他： 20,000 円

定員：40 名

申込み方法：日本造船学会ホームページ(<http://www.snaj.or.jp/>)の本講習会のページより申し込み用紙（WORD ファイル）をダウンロードして必要事項を記載のうえ日本造船学会事務局あてに平成 17 年 4 月 18 日（日）までに E-mail あるいは FAX にて送付して下さい。先着 40 名にて募集を締め切りますのでご了承願います。

問合せ先：日本造船学会事務局 TEL: 03-3502-2048 FAX: 03-3502-3150 E-mail: office@snaj.or.jp